

学校名	つくばみらい市立谷和原中学校			この作品はクリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際ライセンスの下に提供されています。	
(ふりがな) チーム名	えーえむえふ AMF				
部門 ○をつける	基礎 活用 応用 ブース展示	都道府県名	茨城県		
製作期間	2019 年 6 月頃から 2019 年 10 月頃まで	製作時間	40 時間		
ロボットに関する写真と図 必ず、ロボットの概要や機構等の特徴がわかる写真や図等を1~4枚で掲載する。 写真や図に記号等を書き込み、下の枠「ロボットのアイデア概要」で解説する。 さらに詳しく説明できる場合は、報告書の2枚目以降に自由フォーマットで記入する。この用紙を入れて10枚以内で報告書を作成すること。					
ロボットのアイデア概要【報告書要約】 どのような動きを実現するために、具体的にどのような素材や機構を用いて実現したのか、枠いっぱい解説を書き込むこと。	①ブロックをより正確にかつスムーズに運べるように設計しました。車体は左右の車輪2つと前後のキャスター2つで支えられており、より安定した状態でブロックを運べます。また、つくりを簡単にし、試合中にトラブルが起きても正確な対応ができるようになっています。②アーム部には「チェーン」を使用し、上下運動が楽に行えるようにしました。③写真のように挟み込むようにブロックをつかみます。また、繋がっている2つのアームの中央にある磁石で、引き合い棒を引けるようにしました。				
参考資料 製作上参考にした資料や、参考にした先輩のロボット等の情報についてできるだけ詳しく解説する。	昨年度のロボットコンテストで活用部門のルールが、今年度のものとよく似ていたことから、昨年度直接見せていただいた他の学校チームのロボットを参考にしました。車体のバランスのとり方や効率よくアイテムを取る方法などをインタビューし、メモしてあったこと撮らせてもらったロボットの写真などを改めて確認しました。				
審査員記入欄 ここには何も書かないでください。					